参考:金属光造形複合加工機について

【装置詳細】

型 式:LUMEX Avance-25

レーザ: Yb ファイバーレーザ 400W

主 軸: 450-45, 000min⁻¹

造形寸法:最大 250×250mm 高さ 185mm

(ベースプレート高さを含む)

寸法精度: ±25μm 面 粗 度: Rz±10μm

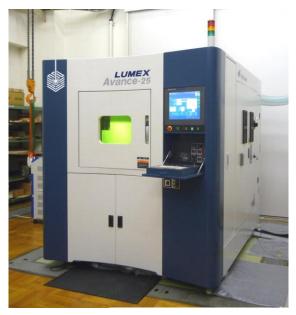
付属設備:リニアモータ駆動(主軸)

エ具マガジン(20本収納)

窒素発生装置

金属粉末自動回収機構

チタン対応パッケージ (防爆仕様)



装置外観

【金属光造形複合加工の概要】

- ① ベースプレートをステージ上に取り付ける
- ② 金属粉末を 0.05mm 敷く
- ③ レーザで焼結する
- ④ ②、③を10回繰り返し、10層(0.5mm)毎に表面を切削する
- ⑤ ②~④を繰り返して造形
- ⑥ 造形物周囲の金属粉末を回収
- ⑦ 必要に応じて造形物をベースプレートから切り離す

【使用可能な材料一覧】

- 〇鉄系材料
 - ·マツウラスチール I 、Ⅱ
 - マッウラマルエージングⅠ、Ⅱ(マルエージング鋼)
- ○チタン系材料 (※アルゴンガス環境下での使用)
 - マツウラチタン 00 (純チタン)
 - ・マツウラチタン 6A14V (Ti-6A1-4V)
 - ・マツウラチタン 6AI7V (Ti-6AI-7V)
- 〇ステンレス系材料
 - ・マツウラステンレス 316L (SUS316L)
 - ・マツウラステンレス 630 (SUS630)
- 〇コバルトクロム合金
 - ・マツウラコバルトクロム